

ほっほっか

2021年12月 日
桜井谷小学校
3年図工通信 第7号
発行者：

きらきら タッチステンド ✨ ✨

多くの子どもたちが「3年生になってから1番楽しい！！」と言ってくれた「タッチステンド」。きらきら輝く見本を見た時から、早く仕上げたい一心で取り組む姿が印象的でした。

今回のメインの活動は「カッターナイフ（アートナイフ）」。学校の授業では初めて使うということで、カッターナイフの修行をすることから始めました。直線・曲線どちらも切れるようにならないと、いざ自分の描いた絵を切る時に困ります。直線は、定規に合わせて鉛筆で線を引くように。曲線は、はさみを使う時と同じように紙を回しながら。持ち方、動かし方、手前に引く時の角度など、「初めて」がいっぱいで最初はとてとてもとても苦戦していました。切れないとのこぎりのように前後に動かす子がいたり、切れていないのに無理矢理引っ張ってちぎる子がいたり…。でも、回数を重ねていく内にコツを掴んでくると「分かった！この角度か！」「きれいにくりぬけた～！」など「できた」を実感できる声が多く聞こえてきました。修行をつんだ後の本番の作品では、カッターナイフ（アートナイフ）でくりぬいたところに、特殊なフィルムを貼り付けると指でこするだけで色が台紙に写ってくれるのです。それが子どもたちは楽しくて仕方がないようで、苦労してカッターナイフ（アートナイフ）を使った後のご褒美のように色を選びフィルムを貼り付けていました。色がついた部分が増えていくと、見栄えもしてきて

更にやる気がアップします。下描きした絵にどんどん色づいていく喜びを感じながら作品作りすることができた子が多くて嬉しかったです。

全てのパーツをくりぬくことができれば、アルミホイルをくしゃくしゃにして台紙と合わせてテープで固定します。アルミホイルを間に挟むことで、光の反射が生まれてきらきらの世界に大変身！生き物、植物、風景、食べ物…など、個性豊かなデザインが廊下に並んできれいです。

2学期最後の作品は「アドベントカレンダー」。スクラッチという技法を使って、鮮やかなカレンダーをつくっている真っ最中です。多くの子どもたちが楽しみにしているクリスマスですが、クリスマスの過ごし方は、国や家庭、信仰している宗教などによって違うんだよという話をすると驚いていました。カウントダウンするための窓の中には、好きな食べ物や欲しいプレゼントなど思い思いの絵を描いていて微笑ましかったです。

